

公益財団法人 四万十川財団
 TEL 0880-29-0200
 FAX 0880-29-0201
 Mail office@shimanto.or.jp
 URL http://www.shimanto.or.jp



■米づくりと四万十川

四万十川の環境に配慮しながら地域農業（特に大野見米）の確立を目指す大野見エコロジーファーマーズ（※清流通信第228章参照）と、それに協賛し、大野見米にぴったりのおかずレシピを提案するコメリッシュ（高知県立大学健康栄養学部の学生）のメンバー約40名が、四万十川の水質調査を行った。

この調査は、コメリッシュの学生が手がける田んぼの下流地点の水質を調べるもので、稲作による川への影響を確認する他、調査結果を大野見米のPRに繋げることを目的に毎年行われており、調査方法については四万十川条例に則って水生生物の採取と清流度の測定の2種類が取り入れられている。（※[四万十川清流基準調査手引書](#)参照）

水生生物の調査では、普段はあまりみかけない小さな虫に女子大学生が驚きを見せつつも、スコア値の高

いカワゲラや携巢性トビケラを採取することができた。またプラナリアを見つけた学生がその再生能力を確かめる実験を行ったり、川魚を捕まえたりして、調査と同時に川に親しむ体験もできていたように感じた。今回の調査では、カワゲラ・キイロカワカゲロウ・コカゲロウ・マダラカゲロウ・タニガワカゲロウ・ヒゲナガカワトビケラ・サナエトンボ・携巢性トビケラ・プラナリア・ヒラタドROMシ・ガガンボの11種類が見つかり、水質階級は1という結果になった。

清流度の測定では、清流度計という独自の機器を使用して、川の中が何メートル先まで透き通って見えるかを測定。上写真の右側がその様子であるが、水中で撮られた写真とは思えないほどの透明度である。それでも今回の結果は10.9mであり、同地点過去最高の12mには残念ながら

及ばなかった。県外から来ている学生は”川の中で足元が見えるだけでもすごいのに”とただただ驚きの様子を見せていた。

泥んこになりながらの稲作体験とそのすぐ下を流れる川の水質調査。将来を担う大学生がその意味を理解してくれていることはとても有り難いことである。また、大野見地域全体を通して田からの排水には細心の注意を払っており、田んぼの季節になると四万十川の濁りがひどいという声が聞こえてくる中でも、大野見の川は綺麗だと評価されることが多い。

川と田んぼ、地域の暮らし、生物多様性。様々な配慮をしながら自分たちの地域を守っている大野見エコロジーファーマーズと次世代を担うコメリッシュ。彼らの活動をこれからも応援していきたい。

■調査の後は、ご飯と田んぼの草刈り！



水質調査の後は、昼食の準備。メニューは、昨年先輩が育てたお米を使っての羽釜ごはん、今が旬のりゅうきゅう（はすいも）と茄子のお味噌汁、きゅうりの漬物、コメリリッシュがレシピ提案した油味噌、地元の方が差し入れてくれたトマト、2016 奥四万十博が提供してくれた四万十のお水である。いずれも自然の美味しさが身に染みる味で食が進み、3杯もご飯をおかわりをした女の子もいた。昼食後はコメリリッシュが稲作体験をしている田んぼへ。農業振興センターの職員から育成具合について説明をしてもらった後、皆で草刈りをして、解散となった。

イベント情報

おいし〜い！防災植物教室

おいし〜い！
防災植物教室
「夏休み！親子で自由研究」
8.6
どようび
ばしょ・四万十市防災センター
じかん・9:00～12:30 (予定)
お申し込み ▶ bowsai.plant@gmail.com
先着40名 (要予約) 参加費はメールでお申し込みください
お申し込み ▶ bowsai.plant@gmail.com
持ち物 ハサミ・筆記用具・使用済みのレジ袋・タオル
おにぎり・水筒(飲み水)・虫除けスプレー など
服装 帽子・長袖・長ズボン・長靴 (サンダルは不可)
参加費 / 大人…1000円・小学生…500円
会員は参加費無料 ● 参加費は以下の活動参加費をのぞいてください
主催 日本防災植物協会 後援 四万十市防災委員会
協賛 (お祝いとして) 日本防災植物協会事務局 四万十市防災センター
お問い合わせ先 日本防災植物協会事務局 090-2625-8370
bowsai.plant@gmail.com
私たちも、日本防災植物協会を応援しています！
あらかやサービス 榎岡真実 中山西義典 四万十市防災 榎岡真実

夏休みの自由研究にピッタリな教室です！
身の回りの食べられる植物『防災植物』の学習と標本作りを学びます。
楽しくて、ためになって、美味しい体験ができますよ～(*^o^*)
大人の方だけのご参加も大歓迎です!!

- 【日時】 8/6(土) 9:00 集合
- 【場所】 四万十市防災センター (四万十市不破 2058-20 0880-37-0009)
- 【人数】 先着 40 名
- 【参加費】 大人 1000 円 小学生 500 円 (教材食材費 傷害保険料含む)
*未就学児と会員は無料 (バッジをお忘れなく！)
- お申し込み お問い合わせは日本防災植物協会事務局まで
bowsai.plant@gmail.com/090-2625-8370

会員協力店が増えました！



○会員 1 名様を含むグループ全ての方の紙漉き体験料を 100 円引きします。

「梶原町にある紙漉き体験民宿かみこやさんでは手漉き和紙の紙漉き体験ができます。代表のロギール氏の指導のもと、地元の原料や泥を使い草花を漉き込み、パルプペインティングの手法で絵を描くように作品を作ります。梶原の清々しい風と自然を感じながら、自分だけの和紙を作ってみませんか。」

証明書
shimanto-gawa zaidan
氏名 武市 真実
住所 高知県高岡郡
〒11258
有効期限 H28 8.31
あなたは四万十川を守る活動に参加していることを証明します。
立書人 榎岡真実 中山西義典

【紙漉き体験民宿かみこや】
〒785-0603
高知県高岡郡梶原町太田戸 1678
0889-68-0355
http://kamikoya-washi.com/